

■第1弾 スタートアップセミナー■

2023年6月20日 (火) 16:00~17:30 ON AIR

「どう計算しても等級6以上が必要」

セミナー講師：(株)松尾設計室 一級建築士事務所 代表取締役 松尾和也

「夏涼しく、冬暖かい住宅を安い冷暖房費で実現する」YOUTUBEチャンネル総再生回数656万回！
業界きってのインフルエンサーに等級6+がお施主様にとってベストチョイスな理由を解説いただきます。

「等級6+仕様のご紹介」

説明：伊藤忠建材(株)、マグ・イゾバー(株)、旭化成建材(株)

今後の予定

■第2弾 仕様提案セミナー■

- ・地域区分ごとに断熱商品の組合せをご紹介、ポイントを解説
- ・断熱等級5.6.7と6+との比較も検証

■第3弾 第4弾 一歩先行く快適提案セミナー■

- ・高断熱化に関わりの深い快適商品群の+aの提案
- (共催予定：大建工業・YKKAP・日本住環境・ノーリツ)

等級6"+のすすめ

↓セミナーのお申込はこちら↓



<https://bit.ly/6plus-part1>

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、新築戸建住宅では断熱等性能等級5の標準化がすすみ、さらに上位等級6の仕様も市場に投入され始めています。

我々が考える「住まい手にとって最も価値を見出せる断熱レベル」「性能とコストがベストバランスな外皮仕様」は断熱等性能等級6と7の間の性能です。この『断熱等性能等級6+ (※)』を実現する断熱製品の組合せを各地域区分ごとにラインナップしました。

さらに、断熱以外の住宅部位にも着目し、実質的な断熱性能確保と住宅全体の快適性を実装する住宅の仕様を色々なメーカーと連携して提案いたします。

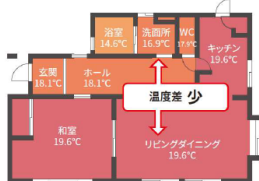
※『断熱等等級6+』は伊藤忠建材、マグ・イゾバー、旭化成建材の三社で推進する本断熱仕様の固有名称です。

『等級6 "+ "』の家が、工務店様に、お施主様に選ばれる理由

健康のための“室温18℃”
の空間をキープ！

WHO推奨18℃をキープ
(OT18℃未満：3.9%)

等級6"+
の家
(連続暖冷房)



暖冷房エネルギーを少なく
“どこでも×ずっと”快適生活

24h×365日 全館空調して
“今の生活”より▲12%

年間暖冷房負荷 [GJ/年]

	0	5	10	15	20	25
CASE1 4-間歌			10,832	10,682		21,514
CASE4 6-連続			10,689	9,886		20,577
CASE6 6+-連続			8,970	9,966		18,936

12%
down

トータル・ベストバランス
“快適”な暮らしを実現

断熱等性能等級6と比較して
約+10%の外皮建材コスト



*シミュレーション計算条件

・「HEAT20 設計ガイドブック | 2021」のシミュレーション条件を参考に温熱環境シミュレーションプログラムAE-Sim/Heat Ver.4にて算出

・OT18℃、夏冬連続空調使用条件にてシミュレーション

・気象データは6地域の東京

・各仕様のUA値は、(断熱等性能等級4) 0.86、(断熱等性能等級6) 0.44、(等級6"+) 0.37